



2021年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月13日

上場会社名 Nexus Bank株式会社

上場取引所 東

コード番号 4764 URL <https://www.nbank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 慶一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 正司 千晶

TEL 03-5259-5300

四半期報告書提出予定日 2021年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,409		1,507		1,500		998	
2020年12月期第1四半期	121	14.3	74		82		112	

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 1,627百万円 (%) 2020年12月期第1四半期 115百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	6.16	
2020年12月期第1四半期	3.23	

(注) 1. 当第1四半期連結累計期間における営業収益の対前年同四半期増減率については、1,000%を超える為、決算短信作成要領に則り、記載しておりません。

2. 前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 当第1四半期連結累計期間においては、当社の発行しているA種優先株式が転換仮定方式に基づき算定された株式数を、普通株式の期中平均株式数に加えて、1株当たり四半期純利益を算定しております。

但し、A種優先株式の転換後株式総数が発行可能株式総数を超過する場合、発行可能株式総数を上限として転換を実施したものと仮定して普通株式増加数を計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第1四半期	228,382	26,529	11.6	32.93
2020年12月期	212,366	24,178	11.4	21.29

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 26,468百万円 2020年12月期 24,112百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		0.00		0.00	0.00
2021年12月期					
2021年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	416.2	3,000	699.3	3,000	736.1	2,000		14.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	43,795,500 株	2020年12月期	38,635,500 株
期末自己株式数	2021年12月期1Q	株	2020年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	40,005,500 株	2020年12月期1Q	34,968,800 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年1月1日から2021年3月31日)における、わが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による個人消費及び企業活動の収縮、雇用環境の悪化等の影響が長期化する中、変異ウイルスの感染者が増加するなど、国内のみならず世界的にも感染拡大の影響と終息の見通しが立たない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、2021年2月24日に公表した“Growth(成長)”を基本テーマとする中期経営計画「Nexus Growth Plan 2023」に基づき、海外Fintechの安定的な成長と、国内Fintechの基盤再構築を着実に進めております。

なお、Fintech事業の海外エリアでは、韓国国内における総量規制や上限金利規制をはじめとした金融業圏の貸付規制強化が継続される中、徹底した顧客分析による中金利帯の個人向け無担保貸付を中心に新規貸付が堅調に推移しており、JT親愛貯蓄銀行株式会社の2021年3月末の貸付残高は184,838百万円となりました。

また、過年度の貸倒実績の良化に伴い貸倒引当率の変更を行い、貸倒引当金551百万円を戻入として営業費用から控除するなどにより、当第1四半期連結累計期間の海外エリアの営業収益は5,178百万円、営業利益1,650百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績におきましては、営業収益5,409百万円(前年同四半期比5,288百万円増)、営業利益1,507百万円(前年同四半期は営業損失74百万円)、経常利益1,500百万円(前年同四半期は経常損失82百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益998百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失112百万円)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間より、金額の表示単位を千円単位から百万円単位に変更しており、比較を容易にするため、前年同四半期及び前連結会計年度末についても百万円単位で表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態におきましては、総資産は、228,382百万円(前連結会計年度末と比べ16,015百万円増)となりました。

また、流動資産は、223,416百万円(前連結会計年度末と比べ15,731百万円増)となりました。これは主に現金及び預金が22,468百万円(前連結会計年度末と比べ3,620百万円増)、営業貸付金が186,060百万円(前連結会計年度末と比べ8,614百万円増)となったこと等によるものであります。

固定資産は、4,965百万円(前連結会計年度末と比べ283百万円増)となりました。これは主に有形固定資産が2,530百万円(前連結会計年度末と比べ146百万円増)及び、投資その他の資産が1,586百万円(前連結会計年度末と比べ125百万円増)となったこと等によるものであります。

流動負債は、199,395百万円(前連結会計年度末と比べ13,583百万円増)となりました。これは銀行業における預金が192,401百万円(前連結会計年度末と比べ14,684百万円増)となったこと、及び未払法人税等が332百万円(前連結会計年度末と比べ632百万円減)等によるものであります。

固定負債は、2,456百万円(前連結会計年度末と比べ80百万円増)となりました。これは繰延税金負債が333百万円(前連結会計年度末と比べ105百万円増)及び、リース債務が1,079百万円(前連結会計年度末と比べ17百万円減)となったこと等によるものであります。

純資産は、26,529百万円(前連結会計年度末と比べ2,350百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の業績予想につきましては、2021年2月12日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,847	22,468
受取手形及び売掛金	2,047	1,885
営業貸付金	177,446	186,060
銀行業における有価証券	15,033	17,387
営業投資有価証券	0	—
仕掛品	0	0
原材料及び貯蔵品	4	4
その他	3,473	4,111
貸倒引当金	△9,169	△8,502
流動資産合計	207,684	223,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	475	586
減価償却累計額	△156	△145
建物及び構築物（純額）	318	440
工具、器具及び備品	1,046	1,079
減価償却累計額	△747	△762
工具、器具及び備品（純額）	298	317
車両運搬具	8	8
減価償却累計額	△3	△3
車両運搬具（純額）	5	4
使用権資産	1,797	1,488
減価償却累計額	△504	△189
使用権資産（純額）	1,293	1,299
土地	468	468
有形固定資産合計	2,383	2,530
無形固定資産		
ソフトウェア	566	564
のれん	20	19
その他	249	264
無形固定資産合計	837	848
投資その他の資産		
投資有価証券	19	19
差入保証金	896	826
長期前払費用	26	26
出資金	341	574
固定化営業債権	359	169
繰延税金資産	35	0
その他	141	138
貸倒引当金	△359	△169
投資その他の資産合計	1,461	1,586
固定資産合計	4,682	4,965
資産合計	212,366	228,382

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35	35
匿名組合預り金	1,240	1,095
顧客預り金	660	323
銀行業における預金	177,716	192,401
短期借入金	200	200
1年内返済予定の長期借入金	727	659
未払金	370	423
未払法人税等	965	332
前受金	12	14
賞与引当金	0	0
預り金	89	133
未払費用	2,728	3,034
リース債務	226	296
その他	837	443
流動負債合計	185,811	199,395
固定負債		
長期借入金	337	279
長期預り保証金	113	163
繰延税金負債	228	333
社債	600	600
リース債務	1,096	1,079
固定負債合計	2,375	2,456
負債合計	188,187	201,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	50	414
資本剰余金	23,942	23,746
利益剰余金	△405	1,153
株主資本合計	23,587	25,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	44
為替換算調整勘定	543	1,108
その他の包括利益累計額合計	524	1,153
新株予約権	59	53
非支配株主持分	7	7
純資産合計	24,178	26,529
負債純資産合計	212,366	228,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
営業収益	121	5,409
営業費用	29	2,098
営業総利益	91	3,311
販売費及び一般管理費	166	1,803
営業利益又は営業損失(△)	△74	1,507
営業外収益		
受取利息	0	0
その他	0	2
営業外収益合計	0	2
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	8	—
その他	0	8
営業外費用合計	9	9
経常利益又は経常損失(△)	△82	1,500
特別損失		
訴訟関連費用	2	0
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	—	0
有価証券評価損	8	—
特別損失合計	10	0
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益又は純損失(△)	△93	1,499
匿名組合損益分配額	12	24
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△106	1,474
法人税、住民税及び事業税	6	358
法人税等調整額	—	117
法人税等合計	6	475
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112	998
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△112	998

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△112	998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	63
為替換算調整勘定	—	565
その他の包括利益合計	△2	628
四半期包括利益	△115	1,627
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△115	1,627
非支配株主に係る四半期包括利益	—	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

① 配当金支払額

該当事項はありません。

② 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

③ 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

① 配当金支払額

該当事項はありません。

② 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

③ 株主資本の著しい変動

当第1四半期連結累計期間において、ストックオプションとしての新株予約権の行使により、資本金が11百万円、資本準備金が11百万円増加しました。また、第三者割当有償増資としての新株予約権の行使により、資本金が353百万円、資本準備金が353百万円増加しました。

当第1四半期連結会計期間末において、資本金が414百万円、資本剰余金が23,746百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	Fintech事業	ITソリューション事業	その他	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	47	58	15	121	—	121
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	47	58	15	121	—	121
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△32	13	13	△5	△69	△74

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△69百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	Fintech事業	ITソリューション事業	その他	計		
営業収益						
(1) 外部顧客への営業収益	5,353	44	12	5,409	—	5,409
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	17	—	17	△17	—
計	5,353	62	12	5,427	△17	5,409
セグメント利益	1,620	16	10	1,648	△140	1,507

(注) 1. セグメント利益の調整額△140百万円には、セグメント間取引消去△17百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△122百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、新規子会社のグループ化に伴い、事業セグメントの区分を従来の「投資銀行事業」「ITサービス事業」から、「Fintech事業」「ITソリューション事業」「その他」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。